

刊夕 磐城新聞

行發日二十月六... 全額を減らさぬ... 梅第一の雨... 小名濱の飛行機... 定めの苦情... 野球マニア、フ...

紙屑散見

赤井 嶽 男

賠償 (承前) して寝てゐる奴は誰だ... 茂左衛門は中々才智を以てゐる男だつたらしい、東...

高山國の歌

島田 忠 夫

山の湯に男女は浸りたりけり... 湯の中に笑ひながら女の聲ばかり静かなる山青くせまり...

拈華微笑

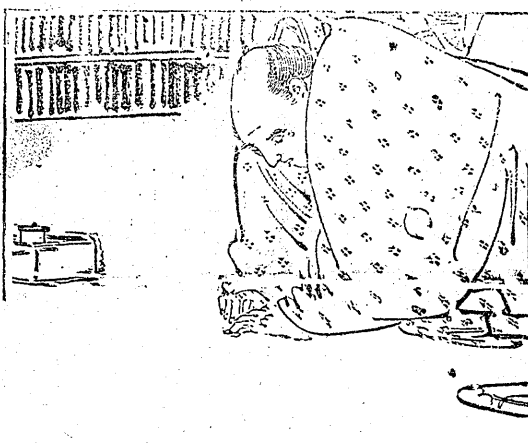
アン、フアン、フ...

ストリートで提屋は却々繁昌な家で提屋茶う、人に思はれるのも心苦...

無縁名妓傳

小島 井小 小島 井小...

彌六左衛門は、江戶屋敷のをつき、公は是れは且那樣ま...



仙臺 JOURNAL... 十三日(土曜)...

お醤油は ヤマフル... 山崎合名會社... 味噌醤油... 調味料...

藤沼醫院... 宇佐美商店... 電話二〇五番...

武人形 東京 玉秀特作品... 福多屋ふとん店... 實際物部...

東京久月人形 出張大賣出し... 五月武者人形... 御座敷職...

特價大賣出し 五月内のぼり... 陳野洋品店... 座敷職 武者人形... 賣出し...

良品廉賣に勝る 磐城セメント特約代理店... 釜屋商店... 確實敏捷は 〆の生命なり...

時 〇女は百年の計、一に男による... 〇偉い人の妻に評判のよいのは減さない... 〇此雞の長するばかり薄瘠いものはない...

九十六席 彌六左衛門は、江戶屋敷のをつき、公は是れは且那樣ま...

仙臺 JOURNAL... 十三日(土曜)...

お醤油は ヤマフル... 山崎合名會社...

藤沼醫院... 宇佐美商店...

武人形 東京 玉秀特作品... 福多屋ふとん店...

彌六左衛門は、江戶屋敷のをつき、公は是れは且那樣ま...

仙臺 JOURNAL... 十三日(土曜)...

お醤油は ヤマフル... 山崎合名會社...

藤沼醫院... 宇佐美商店...

武人形 東京 玉秀特作品... 福多屋ふとん店...

東京久月人形 出張大賣出し... 五月武者人形...

